



河小だより

校区内
全戸回覧

9月22日発行



自分自身に挑戦

校長 野上 孝

「暑さ寒さも彼岸まで」と言われます。まだ最高気温が25℃以上になる日もありますが、朝晩はめっきり涼しくなってきました。夜はセミに代わって虫たちがいい声を聞かせてくれています。季節は確実に進んでいることを感じます。

もう終了しましたが、前号の学校だよりで触れませんでしたので、「夏休み作品展」について、ここで少し感想を述べます。

すべての子の作品を鑑賞させてもらいました。工作・旅行記・研究・発明・観察・模型・工夫など、いろいろな作品があり、どの作品からもその子のがんばりが伝わってきました。一人一人の個性が輝いていて「どの子も凄い才能だな！」と改めて感心させられました。佐渡の子、河原田の子の作品は、正直レベルが高いと思いました。きっとおうちの方からも多大なご協力をいただいたものと推察いたします。ありがとうございました。

さて、10月8日（金）は、校内マラソン大会です。今、本番に向けて、体育の時間や休み時間（マラソントライアル）に練習を重ねています。校内マラソン大会のねらいは「最後までやり通す体力と気力」、「やりとげる態度」を養うことです。

マラソン大会となると、友達との順位争いも気になるところですが、一番大事なのは自分自身の弱さに勝てるかどうかです。体力・気力が充実していれば多少の壁（困難）は乗り越えることができるはずですが、子どもたちには、練習を含め、この大会を通して自分自身に挑戦し、自分の弱さに勝ってほしいと思います。ゴール時には輝く笑顔で、そして、互いを応援する姿が見られることも期待しています。保護者の皆様も、当日は基本的な感染対策をされて、お子さんのがんばりを応援ください。



【マラソントライアルの様子】

※＜6年生の修学旅行について＞

当初の旅行先の福島県会津若松方面から佐渡島内に変更し、9/30、10/1に実施します。方面の変更は、これまでの準備・調整や会津を楽しみにしていた子どもたちの想いや気持ちを考えると苦渋の決断でした。コロナ禍の中、全国的に感染者数が減少し、ワクチン接種も進んできているところではありますが、今のところ比較的感染が落ち着いている島内での実施の方がよりリスクが低いと考えて変更しました。改めて佐渡島のよさや魅力を味わうべく、なるべく体験活動を多く入れながら、素敵な学びと思い出深い修学旅行にしたいと思います。

